



平成30年6月19日

各 位

会社名 サンフロンティア不動産株式会社
代表者名 代表取締役社長 堀口智顕
(コード番号: 8934 東証第一部)
問合せ先 常務取締役管理本部長 山田康志
TEL: 03-5521-1551

(訂正)「平成30年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成30年5月8日に公表した「平成30年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせします。

なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。また、数値データに訂正はございません。

記

1. 訂正の理由

「平成30年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」について、記載内容の一部に誤りがあることが判明したため、これを訂正するものであります。

2. 訂正の内容

① 添付資料20ページ

4. 連結財務諸表

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(連結損益計算書関係)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

(訂正前)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
販売手数料	366,724千円	508,579千円
給与及び手当	1,485,643	1,656,348
退職給付費用	41,838	<u>45,552</u>
賞与引当金繰入額	157,563	161,306
役員賞与引当金繰入額	49,000	58,950
株式給付引当金繰入額	—	11,882
貸倒引当金繰入額	242	△1
支払手数料	466,692	585,716

(訂正後)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
販売手数料	366,724千円	508,579千円
給与及び手当	1,485,643	1,656,348
退職給付費用	41,838	<u>45,439</u>
賞与引当金繰入額	157,563	161,306
役員賞与引当金繰入額	49,000	58,950
株式給付引当金繰入額	—	11,882
貸倒引当金繰入額	242	△1
支払手数料	466,692	585,716

② 添付資料24ページ

4. 連結財務諸表

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(賃貸等不動産関係)

(訂正前)

当社では、東京都その他の地域において、賃貸用のオフィスビル(土地を含む。)及びホテル施設(土地を含む。)を有しております。

平成29年3月期における当該賃貸等不動産に関する賃貸損益は137,930千円(賃貸収益は売上高に、賃貸費用は売上原価に計上しております。)であります。

平成30年3月期における当該賃貸等不動産に関する賃貸損益は150,852千円(賃貸収益は売上高に、賃貸費用は売上原価に計上しております。)であります。

また、当該賃貸等不動産の連結貸借対照表計上額、期中増減額及び時価は、次のとおりであります。

(単位：千円)

		前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
連結貸借対照表計上額	期首残高	1,669,005	6,938,022
	期中増減額	5,269,017	<u>1,058,295</u>
	期末残高	6,938,022	<u>7,996,317</u>
期末時価		7,517,978	<u>9,088,478</u>

(注) 1 連結貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額を控除した金額であります。

2 期中増減額のうち前連結会計年度の主な増加額は、新規取得(1,105,148千円)であり、減少額は減価償却費(46,862千円)によるものであります。

3 期末の時価は、社外の不動産鑑定士による不動産鑑定評価書に基づく金額、もしくは一定の評価額や指標を用いて調整した金額であります。

(訂正後)

当社では、東京都その他の地域において、賃貸用のオフィスビル(土地を含む。)及びホテル施設(土地を含む。)を有しております。

平成29年3月期における当該賃貸等不動産に関する賃貸損益は137,930千円(賃貸収益は売上高に、賃貸費用は売上原価に計上しております。)であります。

平成30年3月期における当該賃貸等不動産に関する賃貸損益は150,772千円(賃貸収益は売上高に、賃貸費用は売上原価に計上しております。)であります。

また、当該賃貸等不動産の連結貸借対照表計上額、期中増減額及び時価は、次のとおりであります。

(単位：千円)

		前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
連結貸借対照表計上額	期首残高	1,669,005	6,938,022
	期中増減額	5,269,017	<u>△4,656,853</u>
	期末残高	6,938,022	<u>2,281,168</u>
期末時価		7,517,978	<u>3,525,500</u>

(注) 1 連結貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額を控除した金額であります。

2 期中増減額のうち前連結会計年度の主な増加額は、新規取得(5,295,659千円)であり、減少額は減価償却費(26,642千円)によるものであります。

当連結会計の主な増加額は、新規取得(682,443千円)であり、減少額は連結子会社による運営へと方針を決定したこと等(5,339,297千円)によるものであります。

3 期末の時価は、社外の不動産鑑定士による不動産鑑定評価書に基づく金額、もしくは一定の評価額や指標を用いて調整した金額であります。

③ 添付資料26ページ

4. 連結財務諸表

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(訂正前)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	不動産再生	不動産サービス	オペレーション	計				
売上高								
外部顧客への売上高	35,485,058	2,889,128	1,330,996	39,705,184	689,420	40,394,604	—	40,394,604
セグメント間の内部売上高又は振替高	151,001	252,419	—	403,420	—	403,420	△403,420	—
計	35,636,060	3,141,548	1,330,996	40,108,605	689,420	40,798,025	△403,420	40,394,604
セグメント利益	10,285,166	1,900,432	189,069	12,374,669	533,293	12,907,963	△4,013,732	8,894,230
セグメント資産	<u>41,806,503</u>	<u>316,314</u>	<u>732,755</u>	<u>42,855,573</u>	<u>1,630,250</u>	<u>44,485,824</u>	<u>19,168,786</u>	63,654,610
セグメント負債	<u>24,115,855</u>	<u>1,019,074</u>	<u>228,510</u>	<u>25,363,440</u>	<u>712,319</u>	<u>26,075,760</u>	<u>1,892,412</u>	27,968,173
その他の項目								
減価償却費	487,004	209	12,325	499,540	—	499,540	63,162	562,702
のれん償却額	—	—	14,821	14,821	—	14,821	—	14,821
支払利息	218,580	—	—	218,580	—	218,580	605	219,185
持分法による投資損益	—	—	—	—	—	—	△4,167	△4,167
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	5,295,659	6,156	349,550	5,651,365	28,678	5,680,044	89,424	5,769,469

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、滞納賃料保証事業、海外事業、建設ソリューション事業等を含んでおります。

2 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△4,013,732千円には、セグメント間取引の消去△31,432千円、各報告セグメントに配分しない全社費用△3,982,300千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額19,168,786千円には、各報告セグメントに配分しない全社資産19,168,786千円が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない余資運用資金(現金預金及び有価証券)及び管理部門に係る資産であります。
- (3) セグメント負債の調整額1,892,412千円には、各報告セグメントに配分しない全社負債1,892,412千円が含まれております。
- (4) その他の項目の減価償却費の調整額63,162千円には、各報告セグメントに配分しない全社資産に係る減価償却費63,162千円が含まれております。
- (5) その他の項目の持分法による投資損益の調整額△4,167千円には、各報告セグメントに配分しない全社資産に係る持分法による投資損益△4,167千円が含まれております。
- (6) その他の項目の有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額89,424千円には、各報告セグメントに配分しない全社資産に係る有形固定資産及び無形固定資産の増加額89,424千円が含まれております。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(訂正後)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	不動産再生	不動産サービ ス	オペレーショ ン	計				
売上高								
外部顧客への売上高	35,485,058	2,889,128	1,330,996	39,705,184	689,420	40,394,604	—	40,394,604
セグメント間の内部売上高又は振替高	151,001	252,419	—	403,420	—	403,420	△403,420	—
計	35,636,060	3,141,548	1,330,996	40,108,605	689,420	40,798,025	△403,420	40,394,604
セグメント利益	10,285,166	1,900,432	189,069	12,374,669	533,293	12,907,963	△4,013,732	8,894,230
セグメント資産	<u>41,859,060</u>	<u>464,201</u>	<u>743,809</u>	<u>43,067,070</u>	<u>3,011,150</u>	<u>46,078,221</u>	<u>17,576,389</u>	63,654,610
セグメント負債	<u>24,162,349</u>	<u>1,014,825</u>	<u>228,873</u>	<u>25,406,048</u>	<u>596,773</u>	<u>26,002,821</u>	<u>1,965,351</u>	27,968,173
その他の項目								
減価償却費	487,004	209	12,325	499,540	—	499,540	63,162	562,702
のれん償却額	—	—	14,821	14,821	—	14,821	—	14,821
支払利息	218,580	—	—	218,580	—	218,580	605	219,185
持分法による投資損益	—	—	—	—	—	—	△4,167	△4,167
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	5,295,659	6,156	349,550	5,651,365	28,678	5,680,044	89,424	5,769,469

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、滞納賃料保証事業、海外事業、建設ソリューション事業等を含んでおります。

2 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△4,013,732千円には、セグメント間取引の消去△31,432千円、各報告セグメントに配分しない全社費用△3,982,300千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額17,576,389千円には、セグメント間取引の消去△182,035千円、各報告セグメントに配分しない全社資産17,758,424千円が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない余資運用資金(現金預金及び有価証券)及び管理部門に係る資産であります。
- (3) セグメント負債の調整額1,965,351千円には、セグメント間取引の消去△108,597千円、各報告セグメントに配分しない全社負債2,073,949千円が含まれております。
- (4) その他の項目の減価償却費の調整額63,162千円には、各報告セグメントに配分しない全社資産に係る減価償却費63,162千円が含まれております。
- (5) その他の項目の持分法による投資損益の調整額△4,167千円には、各報告セグメントに配分しない全社資産に係る持分法による投資損益△4,167千円が含まれております。
- (6) その他の項目の有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額89,424千円には、各報告セグメントに配分しない全社資産に係る有形固定資産及び無形固定資産の増加額89,424千円が含まれております。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

(訂正前)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務諸表 計上額 (注)3
	不動産再生	不動産サービ ス	オペレーショ ン	計				
売上高								
外部顧客への売上 高	40,681,870	2,977,149	2,898,565	46,557,585	906,079	47,463,665	—	47,463,665
セグメント間の内部 売上高又は振替 高	315,966	248,366	—	564,332	25,598	589,931	△589,931	—
計	40,997,837	3,225,515	2,898,565	47,121,918	931,678	48,053,597	△589,931	47,463,665
セグメント利益	12,493,938	1,993,417	326,837	14,814,193	566,917	15,381,110	△4,625,562	10,755,547
セグメント資産	<u>58,679,261</u>	<u>354,317</u>	<u>1,925,457</u>	<u>60,959,035</u>	<u>3,964,669</u>	<u>64,923,705</u>	<u>26,837,836</u>	91,761,542
セグメント負債	<u>34,598,586</u>	<u>1,070,357</u>	<u>195,677</u>	<u>35,864,621</u>	1,620,946	<u>37,485,567</u>	<u>5,426,438</u>	42,912,006
その他の項目								
減価償却費	694,255	161	43,277	737,694	25,354	763,049	74,321	837,371
のれん償却額	—	—	59,285	59,285	—	59,285	—	59,285
支払利息	280,288	—	1,247	281,535	19,330	300,866	△3,186	297,679
持分法による投資 損益	—	—	—	—	—	—	△26,380	△26,380
有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額	1,106,249	883	<u>285,702</u>	<u>1,392,836</u>	<u>17,340</u>	<u>1,410,176</u>	<u>21,664</u>	1,431,841

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、滞納賃料保証事業、海外事業、建設ソリューション事業等を含んでおります。

2 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△4,625,562千円には、セグメント間取引の消去△25,427千円、各報告セグメントに配分しない全社費用△4,600,135千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額26,837,836千円には、各報告セグメントに配分しない全社資産26,837,836千円が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない余資運用資金(現金預金及び有価証券)及び管理部門に係る資産であります。
- (3) セグメント負債の調整額5,426,438千円には、各報告セグメントに配分しない全社負債5,426,438千円が含まれております。
- (4) その他の項目の減価償却費の調整額74,321千円には、各報告セグメントに配分しない全社資産に係る減価償却費74,321千円が含まれております。
- (5) その他の項目の持分法による投資損益の調整額△26,380千円には、各報告セグメントに配分しない全社資産に係る持分法による投資損益△26,380千円が含まれております。
- (6) その他の項目の有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額21,664千円には、各報告セグメントに配分しない全社資産に係る有形固定資産及び無形固定資産の増加額21,664千円が含まれております。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(訂正後)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	不動産再生	不動産サービ ス	オペレーショ ン	計				
売上高								
外部顧客への売上高	40,681,870	2,977,149	2,898,565	46,557,585	906,079	47,463,665	—	47,463,665
セグメント間の内部売上高又は振替高	315,966	248,366	—	564,332	25,598	589,931	△589,931	—
計	40,997,837	3,225,515	2,898,565	47,121,918	931,678	48,053,597	△589,931	47,463,665
セグメント利益	12,493,938	1,993,417	326,837	14,814,193	566,917	15,381,110	△4,625,562	10,755,547
セグメント資産	<u>59,527,644</u>	<u>455,714</u>	<u>2,194,723</u>	<u>62,178,081</u>	<u>4,097,044</u>	<u>66,275,126</u>	<u>25,486,415</u>	91,761,542
セグメント負債	<u>35,858,111</u>	<u>1,012,172</u>	<u>255,807</u>	<u>37,126,091</u>	1,620,946	<u>38,747,037</u>	<u>4,164,968</u>	42,912,006
その他の項目								
減価償却費	694,255	161	43,277	737,694	25,354	763,049	74,321	837,371
のれん償却額	—	—	59,285	59,285	—	59,285	—	59,285
支払利息	280,288	—	1,247	281,535	19,330	300,866	△3,186	297,679
持分法による投資損益	—	—	—	—	—	—	△26,380	△26,380
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,106,249	883	<u>354,388</u>	<u>1,461,521</u>	<u>17,392</u>	<u>1,478,913</u>	<u>△47,072</u>	1,431,841

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、滞納賃料保証事業、海外事業、建設ソリューション事業等を含んでおります。

2 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△4,625,562千円には、セグメント間取引の消去△25,427千円、各報告セグメントに配分しない全社費用△4,600,135千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額25,486,415千円には、セグメント間取引の消去△405,484千円、各報告セグメントに配分しない全社資産25,891,900千円が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない余資運用資金(現金預金及び有価証券)及び管理部門に係る資産であります。
- (3) セグメント負債の調整額4,164,968千円には、セグメント間取引の消去△175,499千円、各報告セグメントに配分しない全社負債4,340,468千円が含まれております。
- (4) その他の項目の減価償却費の調整額74,321千円には、各報告セグメントに配分しない全社資産に係る減価償却費74,321千円が含まれております。
- (5) その他の項目の持分法による投資損益の調整額△26,380千円には、各報告セグメントに配分しない全社資産に係る持分法による投資損益△26,380千円が含まれております。
- (6) その他の項目の有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△47,072千円には、セグメント間取引の消去△79,924千円、各報告セグメントに配分しない全社資産に係る有形固定資産及び無形固定資産の増加額32,852千円が含まれております。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

以上